



**特定非営利活動法人**  
**ニッポン・アクティブライフ・クラブ**  
 事務局:大阪市中央区常盤町2-1-8 FGLビル大阪 〒540-0028  
 電話06-6941-5448(代表) FAX06-6941-5130  
 ホームページ <http://nalc.jp> **毎月1回 10日発行**  
 Eメール編集室...[kaiho@nalc.jp](mailto:kaiho@nalc.jp)

# 激動の2017年を振り返る

## 来年は新生ナルクの真価が問われる年

今年のナルク最大の出来事は、長年会長を務めてきた創業者の高畑敬一氏が名誉会長に退き、神野毅会長が誕生したことであろう。来年は新生ナルクの真価が問われる年となるが、組織関連、事業関連、事務局関連、すべての分野からナルクの現状と課題をチエックし、来るべき年に備えたい。

今年度の重点推進事業の核は「エリア17推進」である。各エリアではそれぞれ「エリア担当理事が知恵を絞り、区域内の拠点活性化のために力を注いでいる。各地区ともエリア会議を重ね、成果も上がり始めているが、検討する過程で懸念されることがいくつか出てきた。

その一つが基本ルールの軽視である。このことは事業計画に謳われている「ナルクの原点・基本の徹底」に通じる。組織が20数年も経過すると少しずつのズレが拡がり、とんでもない方向に行ってしまうケースもある。

また、介護保険の会員の中には理念を理解しないままに入会し、間違っただけの解釈をする者が出てくる。その時にそれを正し、納得させるだけの器量がリーダーに備わっていないと、拠点全体の方向がずれてくる。リーダー自身の見識と信念が左右するところである。

総合事業はスタートのゆがみもなく、正しく理念やルールを理解している拠点が、あることも確かである。そんな拠点は当然ながら活動も活発で、拠点運営も順調である。



季の輝き

三重県赤目の滝

写真・小田輝夫



大阪・北摂エリア17会議

強くなるよう全力を挙げる必要がある。介護保険の改正による地域総合事業の実施が来年度に迫る中、それぞれの拠点が会員同士の助け合い(時間預託活動)を中心に、より活動の活性化が望まれる。

2・エリア17推進について  
 エリア17推進については、昨年の総会で実施方向が確認され、各地で積極的に推進された。「推進会議」は17全てのエリアで実施され、エリア会議の進め方、個々の拠点の活動の活性化、会員増強、総合事業の実施について検討された。

今後の課題として、ナルクの原点、基本の理解のため、エリア単位の研修会(役員・コーディネーター研修、日常生活支援研修など)の実施を積極的に進める必要がある。併せて担当理事と本部役員との連携を深め、エリア推進会議の充実と、本部と拠点のつながりを強固にし、「拠点のより活性化」を目指すことが重要である。

でもらうよう、努力したい。いくつになってもサポートする側にいたいものである。ナルクの活動に知人友人をお誘いすることも、有力な方法である。

1【組織関連】  
 1 会員動向  
 昨年に引き続き、「一人が一人を」のキャッチフレーズのもと、会員増強を積極的に推進してきたが、今年度上期の新入会員は556人、退会会員は1012人で、最終456人の純減になり、会員総数は1万6719人となった。

エリア17推進で積極的に会員増強を推進しているが、減少傾向に歯止めがかからないのが残念だ。会員それぞれが知人・友人に働きかけ、ぜひ全会員が「一人一名」を目指し、自力で会員を増やす

利用会員の家族に對しても同様にアプローチをする必要がある。この運動は全国規模で積極的に取り組むことで会員減に歯止めをかけることが可能になる。

拠点関連では、残念ながら新たな設立拠点はなく、解散拠点は埼玉中央、河内長野の2拠点、京都拠点と京都拠点の合併し、結果116拠点となった。

会員の高齢化、担い手の不足により、拠点の存続が懸念される。何としてもエリア17推進の展開により、個々の拠点が

導入された総合事業は、従来の要支援Ⅰ、Ⅱのうち、身体介護を伴うものと伴わないものに区分し、身体介護を伴わない、いわゆる日常生活支援の部分のみの支援を新しく設定している。その対象者とサービス区分や内容は市町村が具体的に決めて実施することになっている。

総合事業の適用を受ける対象者は、平成27年度から平成29年度までの3年間をかけて、認定更新時に、従来の介護保険要支援Ⅰ、Ⅱ認定者のうちから選別されるとともに、新たに介護保険の申請者のうちから選定されることとなっている。

市町村が行う総合事業のうち、多様なサービスを具体的に内容を決める際、国のガイドラインでは、訪問型サービスと通所型サービスは介護保険事業者の指定基準を緩くして単価を下げて指定すると共に、介護保険事業者以外の法人でも緩くした指定基準に合致すれば指定事業者として認める「サービスA」と、住民主体による支援としての「サービスB」を並記している。

しかし、全国に1600ほどある市町村では、すでにサー

「生涯現役の貫徹を！」の呼びかけで始めた「八十路会」は順調に広がっている。国も人口急減・超高齢化の克服が急務であり、この流れを変えるには、「高齢者の生涯現役社会の構築が必要」と声を大にして訴えている。特にナルク初期に活動した後期高齢会員の再稼働と退会防止には格段の力を発揮している。

3【総合事業への取り組み】  
 平成26年度の介護保険法の改正により、

「サービスタ」は水戸拠点、枚方拠点で実施された。

介護シニアサポート研修も「日常生活支援テキスト」を用い積極的に実施された。

市民後見人研修は、関西地区で9月末にスタートし、栃木拠点では10月に実施。参加者数は関西地区34人、栃木拠点24人。現在養成講座修了者は関東以北87人、関西以西53人。ナルク市民後見人契約者は栃木拠点3人、茨木・摂津拠点2人となった。

「拠点リーダー養成講座」は11月9、10日の2日間、大阪市内で実施された。全国から26人(うち女性11人)が参加、神野会長の「ナルク総論」をはじめ、本部長による講義、グループ討議などが行われた。

5・八十路会  
 「生涯現役の貫徹を！」の呼びかけで始めた「八十路会」は順調に広がっている。国も人口急減・超高齢化の克服が急務であり、この流れを変えるには、「高齢者の生涯現役社会の構築が必要」と声を大にして訴えている。特にナルク初期に活動した後期高齢会員の再稼働と退会防止には格段の力を発揮している。

4【研修関係】  
 「コーディネーター拠点研修」は水戸拠点、枚方拠点で実施された。

介護シニアサポート研修も「日常生活支援テキスト」を用い積極的に実施された。

市民後見人研修は、関西地区で9月末にスタートし、栃木拠点では10月に実施。参加者数は関西地区34人、栃木拠点24人。現在養成講座修了者は関東以北87人、関西以西53人。ナルク市民後見人契約者は栃木拠点3人、茨木・摂津拠点2人となった。

「拠点リーダー養成講座」は11月9、10日の2日間、大阪市内で実施された。全国から26人(うち女性11人)が参加、神野会長の「ナルク総論」をはじめ、本部長による講義、グループ討議などが行われた。

5・八十路会  
 「生涯現役の貫徹を！」の呼びかけで始めた「八十路会」は順調に広がっている。国も人口急減・超高齢化の克服が急務であり、この流れを変えるには、「高齢者の生涯現役社会の構築が必要」と声を大にして訴えている。特にナルク初期に活動した後期高齢会員の再稼働と退会防止には格段の力を発揮している。

1【事業関連】  
 1 福祉調査センター活動  
 福祉調査センターは、平成17年から事業を開始しており、現在、北海道、栃木、千葉、神奈川、岐阜、滋賀、大阪府、兵庫の各府県に事業所を設置して、それぞれ地元での福祉施設等の評価。(次頁へ)

調査業務を実施して、目的は福祉サービス向上に寄与すると共に、ナルクのボランティア活動に財政的支援を行うことにある。

現在、主として実施している施設の種別は、グループホームの外部評価、特別養護介護施設等の高齢者施設や保育園等の福祉サービス第三者評価、社会的養護関係施設の第三者評価である。

今年度上半期における活動状況は、外部評価の制度が5年間連続して外部評価を受審し、かつ施設内部における運営推進会議を決められたルールで開催しておれば、制度上隔年

受審になる緩和規定が適用される事業所が増えており、その分、外部評価受審の申し込みが減少することとなり、評価・調査業務の減になっている。

一方、保育園の第三者評価は、行政の後押し措置などにより微増の傾向にある。

しかし、いずれの業務も営業活動が必要ない自由契約の世界であり、福祉調査センターも同業者の評価機関との受注合戦が必要である。

今後とも拠点運営の一助として積極的に活用・推進いただくようお願いしたい。

3・生活研究アドバイザー  
本年度上期の活動実績は、シャープ(株)から依頼の「炊飯器に関するヒアリング調査」1件のみであった。

メンバーからの評判は大変良く、文句を言わず、いつも丁寧で親切なアドバイスをいただいております。大阪音大を卒業、クラシック音楽の鑑賞や演奏を生涯の友としていきたいとおっしゃっております。

2・エンディングノート  
「エンディングノート」は発売以来14年目を迎えた。発行

### おらが拠点の 熱いひと

#### 大西幸子さんの巻

そのための練習が月1回。さらに年1回の拠点総会での発表会があり、そのほか随時各施設からの要請にも応じています。

これらの活動を続けるのに欠かせない存在が、大西幸子さんです。ピアノやキーボードの演奏とベルの指導はすべて彼女の役割です。



尼崎拠点では、歌好きの会員10数人が、歌やハンドベル演奏のボランティア活動を続けています。

丹市の老人保健施設でのボランティアと、そのほか随時各施設からの要請にも応じています。

このための練習が月1回。さらに年1回の拠点総会での発表会があり、そのほか随時各施設からの要請にも応じています。

メンバーからの評判は大変良く、文句を言わず、いつも丁寧で親切なアドバイスをいただいております。大阪音大を卒業、クラシック音楽の鑑賞や演奏を生涯の友としていきたいとおっしゃっております。

やカルチャーセンター、中学校、老人施設で年間9回ほどの発表会に参加しています。また、市内マンションに在住のシニア女性7人グループの方々に、キーボードとピアノをそれぞれ月1回指導されています。

お父さんもナルク宝塚川西拠点の会員で、趣味の能面の彫刻は見事です。姪御さんの結婚式には大西さんの指導で、お父さんや娘さん、ご主人共々ベルの演奏を披露するなど、まさしく音楽一家です。

車は運転も趣味の一つで、伊丹や尼崎への頻繁な往復も全然苦にせず、車で通っています。

「記・副代表 土肥嘉夫」

にはいち早く参加したのは、彼女の名前が載っています。

尼崎拠点入会時には尼崎市内のマンションに居住していましたが、実母の死去でお父さんと同居するため、兵庫県猪名川町の実家にご主人と共に転居されました。

ご主人も音楽に関心を持っており、最近尼崎拠点の歌の活動に参加し、夫婦で活躍中です。

お父さんもお母さんもナルク宝塚川西拠点の会員で、趣味の能面の彫刻は見事です。姪御さんの結婚式には大西さんの指導で、お父さんや娘さん、ご主人共々ベルの演奏を披露するなど、まさしく音楽一家です。

車は運転も趣味の一つで、伊丹や尼崎への頻繁な往復も全然苦にせず、車で通っています。

「記・副代表 土肥嘉夫」

57拠点中、43拠点が最近、中身を更新しているが、25%の記事提供をお願いしたい。また、拠点の会報から記事を断りなく掲載することにより確認を勧めたい。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

2017年8月号で「完」となったが、HPとしてはこのまま掲載しておく。④サーバー内データの整理に着手。

### つれづれの記

#### 漫述(まんじゅつ)

誘う者は汝の誘うに任ず 嗤う者は汝の嗤うに任ず 天公 本 我を知る 他人の知るをもとめず

これは幕末の志士、佐久間象山の「漫述」という詩の一節です。

漫述とは、「なんとかなしに自分の心持ちを言い表す」という意味ですが、これは謙遜の言葉です。

佐久間象山は吉田松陰の師匠に当たりますが、弟子の松陰が米國船に隠れて乗って、アメリカに密航しようとして失敗し捕らえられました。象山は意に介しません。7か月にわたる獄中で思索したことを本にするつもりで、公武合体、開港論を主張しました。しかし当時、鎖国攘夷論が叫ばれている中で、象山一人が開国進取説を唱えたので、世間の批難と嘲笑を一身に浴びました。しかし象山は意に介しません。その時の心境を謳ったのが「漫述」です。

象山は自分の信じる道をまっ直に進み、京都の三条木屋町で暗殺されてしまいました。享年54歳。この詩を作ってから数か月



後の事だつたと言われています。

象山の意思は、門人である吉田松陰によって引き継がれ、松下村塾が生まれ、高杉晋作、久坂玄瑞、前原一誠、伊藤博文、品川弥二郎らを輩出、明治維新へとつながっていったのです。

さて、漫述に戻りますが、象山はこの詩で、「自分の説を悪く言う者は、存分に悪く言つがよい。自分の行動をあざ笑う者は思い切りあざ笑つがよい。悪口もあざ笑いも君たちの勝手にさせておこう。天の神様だけは、私に私心がなく、他人に理解してもらおうなどとは思わない」と言っているのです。ひるがえって言うと、「世情騒然たる中であつては、将来のことは見通しが立たない。人はそれぞれ意見を同じくする者と徒党を組む、我が論のみを正とし、他人の説を非として退ける。しかし私はあくまで開国論を捨てることではない」という、象山の「百人たりとも我行かん」との気概を謳ったものです。

ミサイルを飛ばし、水爆実験を強行する北朝鮮や、アメリカを中心としたグローバルな経済体制の中で四苦八苦している日本の現状に通じるところがありませんか。

種々の変動期、転換期を迎えナルクの存在は、ナルクの社会的使命は、超高齢化社会を目前に、多くの佐久間象山が出てきて欲しいものですね。(田邊榮一郎)

### 私はこれで元気です

#### 二わたしの健康法お教えします二 諦めてはだめ

私は今年5月に喜寿を迎えた。何年か前に北アルプスの剣岳の岩峰チンネを目指して登っている時、今まで感じたことのない苦痛に襲われた。年齢のせいかと思ひ、好きな登山もこれで終りかと思ひしたが、帰宅後、老化についての本を数冊読むと、歳を重ねても、細胞、筋肉、骨は鍛えられると書いてあった。以来、定期的に続けていることがある。

ひとつは、自宅の前にある標高200m足らずの曼陀羅山という小山に登ること。これは毎日ではない。雨の日は登らない。

毎日続けているのは、筋トレだが、これも特別なマシンを使っているわけではない。テレビのCMの時間に床の上で腹筋運動と腕立て伏せを40回ずつ。それと、「段階み」と称して座卓を上り下りすること40回。この効果があって、三段腹は解消し、若い頃に近い筋肉が取り戻せた。

昨秋、東アジアの最高峰、台湾の玉山(3997m)に無事に登れたのも、この筋トレのおかげだと思っている。

(びわこ湖西拠点 池本盛雄)

「ナルク(NALC)」とはNPO法人「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」(Nippon Active Life Club)の通称です。

### 第56回理事会開催 エリア17の推進などを協議

第56回理事会が、平成29年10月25日、ナルク本部会議室で理事、監事など28人が出席して開かれた。会議は冒頭の神野会長の挨拶に引き続き、会長が議長となつて進められた。第1号議案の上期事業報告並びに会計報告を本部事務局が行い、了承された。

本日のメインテーマである「エリア17の推進について」は第2号議案として上程され、各担当理事から、昨年度エリア17の推進がスタートして以来の活動状況などの報告があった。内容は、各エリアでのエリア全体会議の開催状況や、エリア担当理事がエリア内の各拠点を訪問し、拠点の現況、特徴的な動き、問題点などをヒアリングし、実態把握に努めている状況。また、あるエリアでは担当理事がリードしながら、拠点の実態把握結果から重点項目を掲げ、エリア会議で討議している状況など、さまざまな活動や動きが報告された。

拠点の異動については第3号事案として上程され、解散拠点2か所、以前分割



講座は神野会長の

### 〈シリーズ〉ナルクの遠距離支援活動 水戸拠点 神戸拠点

水戸拠点の関澤貞子さんは、お母さんご夫妻のお墓が神戸にある。長く墓参りをしていないのが気になっていた。

9月23日の彼岸の中日にお参りでき、何よりうれしく思います。お墓の周りの草取り、石塔をきれいにふき、お花と線

「ナルク市民後見人活動に期待する」という講演から始まった。講師は「さわやか福祉財団」市民後見リーダー野島卓郎氏。「元後見見ようご理事長」岡島貞雄氏、後見センター所長坂西涼氏、そのほか介護保健師との関係は青木常務理事(社会福祉士)、認知症については河崎とも系氏(看護師)が担当した。活動報告は水戸拠点の走出代表、茨木・摂津拠点の池原元代表、枚方の上田元代表らがあたり、現場の熱気が伝わる体験談が語られた。

テキストは東京都品川区社会福祉協議会後見センターのご協力により、著作のテキストを使わせていただいた。

参加者は終始熱心に受講し、積極的に取り組む決意を新たにし、5回の講座を終えた。

水戸から神戸まで行くには、結構時間もかかるし、お金もかかる。そんな時、関澤さんはナルクの遠距離支援を思い出した。

拠点事務所に相談すると、神戸拠点と交渉してくれて、神戸の藤田ユリ子さんが対応してくださるようになった。

秋のお彼岸の日に草取り清掃をして、お花を供えてお線香を立て、お参りをしてくださった。きれいな写真まで送ってくれた。

「電話とFAXとほんのわずかの費用で、このような遠距離のサービスが受けられるなんて、ナルクの素晴らしさをつくづく感じました。ナルク神戸の宗嶋代表、藤田さん、そして中に入ってくれた水戸拠点の皆さま、本当にお世話になりました」と関澤さんは話しておられた。



庫本則子さんとその作品

喜寿展を開催したわが拠点画伯 箕面拠点 打越正長

拠点会員の庫本則子さんは長年、教壇に立つておられたが63歳の時に退職し、画の道に専念されることになった。

平成12年の「還暦展」、同22年の「古希展」に続き、今年10月に池田市立ギャラリーで「喜寿展」を開催した。今まで描かれた作品は、3



**私の簡単料理・自慢の一品**

**おすすめレシピ**

### 干し貝柱と白菜のグタグタ煮

白菜の旬の季節になりました。とろりと柔らかく煮た白菜に貝柱のうま味がなじみ胃にも優しい煮物です。

材料(6~10人前)

- 干し貝柱・・・20g~30g(割れ貝柱でも結構)
- 白菜・・・600g
- 塩・・・小さじ1杯半
- 油・かたくり粉・酒・うま味調味料・こしょう

作り方

- ① 干し貝柱はサッと洗い、小さめのボウルに入れ熱湯カップ1/2を注ぎ、浸けて戻す。戻したら粗くほぐす。
- ② 白菜は1枚ずつはがして縦半分に切り、6~7cm長さの斜め切りにし、軸と葉先を分けて水に浸け、パリッとさせる。炒める直前にざるに上げる。
- ③ 中華鍋に油大さじ2~3をよく熱し、白菜の軸を入れてすぐに塩小さじ1/2を振り掛けて手早く炒める。次に葉先を加えて残りの塩を振って炒め合わせ、干し貝柱と戻し汁を加え、酒大さじ1とうま味調味料、こしょうを少々ふって味を調える。これを厚手の鍋に移し、しっかりふたをし、白菜が柔らかくなるまで蒸し煮にする。
- ④ 煮えたら、味をみて調べてから、水溶きかたくり粉でとろみをつける。

(大阪北拠点 神野成子)

香をたむけ、「関澤さんの代理で参りました」と、お伝えしてきました。

時間は9時から11時までの2時間。費用は交通費220円、お花代1290円です。ナルク神戸の口座にお振り込みください。

期間中、ナルクの会員をはじめ多くの方が会場を訪れたが、来場者は描かれた琵琶湖周辺の景色に魅了された。ナルク箕面の会員として、このような人がメンバーの中にいることを誇りに思った。

活動を通しての一日 八戸拠点 沼沢さと

Bさん宅へ、いつものように「お変わりありませんか」とお伺いしたら、「近ごろ調子がいい一つな」との返事が返ってきた。

冷蔵庫の中のポールには、もう焼きたけの貝が準備されていました。ホットケーキは家で作っているので何の苦労もなく完成させました。

Bさんは「前はよく作ってたんですが、しばらく作ってなくて。これが食べたかった」と、焼きたての貝を食べてくれた。

ナルクの存在を知ったのはまだロンドンに暮らしており、ナルクUKが発足した時でした。日本人の役員の方が熱心に立ち上げに取り組みました。

自分の余力をもって社会参加し、その恩恵が自分自身に返ってくる。こんな素考えたのでしよう。

号から大は100号まで1000点を超えてきました。

期間中、ナルクの会員をはじめ多くの方が会場を訪れたが、来場者は描かれた琵琶湖周辺の景色に魅了された。ナルク箕面の会員として、このような人がメンバーの中にいることを誇りに思った。

活動を通しての一日 八戸拠点 沼沢さと

Bさん宅へ、いつものように「お変わりありませんか」とお伺いしたら、「近ごろ調子がいい一つな」との返事が返ってきた。

冷蔵庫の中のポールには、もう焼きたけの貝が準備されていました。ホットケーキは家で作っているので何の苦労もなく完成させました。

Bさんは「前はよく作ってたんですが、しばらく作ってなくて。これが食べたかった」と、焼きたての貝を食べてくれた。

ナルクの存在を知ったのはまだロンドンに暮らしており、ナルクUKが発足した時でした。日本人の役員の方が熱心に立ち上げに取り組みました。

自分の余力をもって社会参加し、その恩恵が自分自身に返ってくる。こんな素考えたのでしよう。



読者の広場

短歌

【びわこ高島】 今日早や涼風立ちて心地良し元氣な足取り 趣味へと急ぐ 前川ちよ子

俳句

【中標津】 初日記三年目に入りしす欄 二瓶照子

【びわこ湖南】

【横濱】 鯛の厨に届く鳴く声さやか 吹き渡る残暑の風や木陰入る 鯛や日焼けの肌にはパツクする 被災地の復興はばむ残暑かな

拠点だより

【市川】 「シニアのための防犯講座」に参加 千葉市川防犯のため、何かおかしなことがあつたら迷わず、警察に連絡してください。 110番を遠慮なく利用してください。と強調。そして、「皆さんからかかって来た110番の内容は、リアルタイムで警察全体でモニターされているので、現場での対応が迅速にできます」とも話されました。

百日紅日差し眩しき昼さがり 石田灯七

芝尾鹿之助

熱帯夜御仏なぞる赤い筆 服部珍念

ほおずきや花屋の軒の立ち話 服部みほこ

サンガラスかけて何処かのマダム振り 鈴木椋子

澤水の走り涼しき水車かな 駒場まさゆき

人の世の巡り合せや魂迎 須藤堅香子

雨上がり俄にせまる祭笛 齋藤羊

移りゆく尽きぬ思ひや盆の月 篠江秀敏

本屋出て片陰求め帰路となり 小林朗

蓮の華散りて水面の鯉おどる 石原咲

犬連れて走る少年百日紅 大野かな女

縁側に笑う家族の遠い夏 小西檸檬

随想

川柳と私

【ながの】岡田範子 知人に勧められるまま、川柳の道に足を踏み入れたのは平成20年。五・七・五で季語がない程度で、知識で、まったくの素人であった私が入会したのは、創立80余年の歴史を持つ「川柳美すず吟社」。



秋葉神社に奉納された川柳行灯

彦著の「川柳入門はじめのはじめ」によると、「川柳を作るためには『こころざし』が必要であり、基本は『人間の思いを詠む』こと」といふ。そして「その思

いを五・七・五の音にぶつける。それが川柳」とも。

ところ、多くの神社では8月の末あたりは秋祭りの最中だ。秋葉神社(長野市)では一般公募で選出された「地口川

紙と鉛筆と「その気持」があれば誰にでも、今からでもすぐにできる川柳。

「自分の生きた証を詠む川柳」とも思う。最近、こんな句を詠みました。

合掌の手から邪心がこぼれ落ち

柳」が奉納され、行灯(あんどん)で公開される。幼いころ、父の句が飾られていた行灯を見るのが好きで、祭の楽しみの一つだった。今思えば、それが私の川柳の原点とも言えるのかも知れない。今では毎年、秋葉神社をはじめ美和、八幡、武井の各神社様へ投句させてもらっている。

「島根」前嶋典子 JRの普通列車で一日乗り放題という「青春18きっぷ」がある。利用できる季節は春季、夏季、冬季の3回で、利用できるとき期間はそれぞれ異なるが時々、この切符を使って一人旅に出たくなる。

最近、この年になって、また同じことを考えている。「青春18きっぷで一人旅に出たい」と訪ねたいところは多くある。知らない土地は山ほどある。私の夢、かなえたいなあ。

あこがれる。 若いころの話だが、学生生活の終わりに荷物を実家に送り出したその足で一

人、汽車に乗った。行き先は福井の永平寺、そして金沢、富山に。そこから下って名古屋、京都を経て由緒実家のある鳥取に帰った。着いた駅のユースホステルに泊まり、心細さと開放感の両方を味わった。

たす母の鍵 どの道も分け入るほどに深くなる しがらみを捨て終章の橋渡る

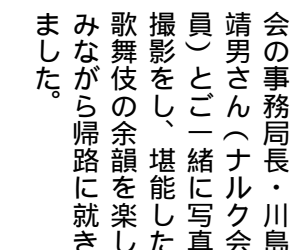
【鳥根】前嶋典子 JRの普通列車で一日乗り放題という「青春18きっぷ」がある。利用できる季節は春季、夏季、冬季の3回で、利用できるとき期間はそれぞれ異なるが時々、この切符を使って一人旅に出たくなる。

「自分の生きた証を詠む川柳」とも思う。最近、こんな句を詠みました。

合掌の手から邪心がこぼれ落ち

柳」が奉納され、行灯(あんどん)で公開される。幼いころ、父の句が飾られていた行灯を見るのが好きで、祭の楽しみの一つだった。今思えば、それが私の川柳の原点とも言えるのかも知れない。今では毎年、秋葉神社をはじめ美和、八幡、武井の各神社様へ投句させてもらっている。

紙と鉛筆と「その気持」があれば誰にでも、今からでもすぐにできる川柳。



松竹座前で記念撮影

末までに252回に及ぶ、日本でも珍らしい息の長いハートモニカ・カルテットです」と山本さん。

今回の賞は、地元を中心に演奏活動を多数行い、多くの人たちに安らぎとハートモニカ音楽の魅力が伝えていることが評価されたもの。息の合ったメンバー4人は、「まだまだ元気。傘寿、米寿に向かって頑張ろう!」と張り切っています。

【交野】 見ごたえある場面の連続に感動した「7月大歌舞伎」 会員11人が大阪松

ナルクの現勢 2017年12月現在 地域 活動拠点数 北海道地区 11か所 東北地区 5 関東地区 25 信州地区 6 北陸地区 3 中部地区 8 近畿地区 41 中国地区 7 四国地区 6 九州地区 4 合計 116

編集長雑感 突然のギックリ腰痛がひどく一歩も動けない。家内は車いすの身。家の前に整形外科があるが、たどり着くすべがない。そう、ナルクだ。早速電話をした。すぐに一人が駆けつけて医者まで連れて行ってくれた。入会12年、初めて利用者になった。やはりナルクは素晴らしい(Y)。

団体賛助会員 (5口以上・敬称略) あいおいニッセイ同和損害保険・大阪ガス労働組合・亀岡病院・関西電力労働組合・近畿労働金庫・公益社・CGCグループ・全電通近畿社会福祉事業団・全東レ労働組合連合会・東北電力労働組合・東北発電工業・日新製鋼労働組合・パナソニック・パナソニックグループ労働組合連合会・パナソニックエコソリューションズ労働組合・丸十服装・妙見閣寺・U Aゼンセン・ユアテックユニオン・信和ゴルフメンテナンス・労働者福祉中央協議会・四国電力生活協同組合・日通旅行・亀岡松花苑(みずの木)・ライフ薬局・(株)明倫社・ダイハツ労働組合・ダイキン工業労働組合